

## こども学芸員とつくる「夏のこども美術館」プレスリリース

この夏、兵庫陶芸美術館に、こどもたちの目線から生まれた楽しい展覧会がオープンします。こども学芸員が中心となり、美術館の作品を「見て」「考えて」「つなげて」「つくりあげる」展覧会です。むずかしい知識がなくても大丈夫。色や形、使い道、見て感じたイメージなど、感じたままに作品を楽しめる展示になっています。



右端から時計回りに、珉平《鉄釉霰文土瓶》19世紀（江戸時代後期～明治時代前期）田中寛コレクション、三田《色絵七福神図大皿》19世紀（江戸時代後期～明治時代前期）、富本憲吉《色絵金銀彩四弁花蓋付飾壺》1956年（昭和31）、植葉香澄《キメラ（皿）》2016年（平成28）、出石《白磁貼花菊文籠形壺》1902～05年（明治35～38）、河井寛次郎《三色打楽扁壺》1962年（昭和37）頃 平井昭夫コレクション、北川宏人《TU1625-MENTAL ARMED》2016年（平成28）

### 開催概要

2025年に開館20周年を迎えた兵庫陶芸美術館では、開館当初よりこどもたちの創造力や発想力を育成するため、小・中学校、高等学校及び教育関係機関、ボランティア、丹波焼窯元や陶芸関連施設と連携し、展覧会の鑑賞、地域にある登窯の見学、作陶体験などの学社連携プログラム事業を実施してきました。また、2017年より「夏休み！1日まるごとこどもの日」を開催するとともに、同年には兵庫教育大学と「連携に関する協定」を結び、双方の持つ資源や情報を活用し、相互の事業を通じた連携を図っています。陶芸に特化した当館の所蔵品を、より教育的な視点も交えながら活用していく取り組みとして、2022年から兵庫教育大学と共同で進めている「陶芸アートカード」作りもこの活動のひとつです。

この度、陶芸アートカードの作成に合わせて、より深く当館の作品を知ってもらうこと、また、新鮮な視点で見つめ直すことを目的として、本展を開催します。展覧会に向けて、こどもたち、学生、関係機関と作品について考えを深めていく中で生まれる様々な見方によって、兵庫陶芸美術館の所蔵品の魅力を発信します。

## 本展の見どころ

### 1 こどもたちの「気づき」から生まれる展示

展示では、こども学芸員がアートカードを使って、古陶磁と現代の陶芸作品を見くらべ、「ここがにている！」「この感じが同じ！」と見つけた共通点をもとに作品を紹介します。「色がにている」「丸い感じがかわいい」「使えそう」「なんだか同じ景色が思い浮かぶ」。そんな自由な発想から生まれた組み合わせは、大人にとっても新しい発見がいっぱいです。どんなマッチングが展示されるかは、会場に来てからのお楽しみ。こどもたちの瑞々しい視点を、ぜひ体感してください。

### 2 見るだけじゃない、参加できる展覧会

本展では、見るだけでなく「考える」「話す」「共有する」楽しさも大切にしています。こども学芸員の紹介文に加え、美術館の学芸員によるコメントもあり、ひとつの作品にいくつもの見方があることを知ることができます。また、会場には「あなたの見つけたポイント」を紹介できるコーナーも登場。「こんなふうに見えたよ」「ここが好き！」といった感想を、ぜひ残してください。

### 3 アートカード 60 作品と、遊びのコーナーも

展示室には、陶芸アートカードに選ばれた 60 作品を一挙に展示。カードになった作品を、実物でじっくり見ることができます。さらに、会場内にはアートカードで遊べるスペースや、ぬりえコーナーも設けています。造形作家であり、兵庫教育大学教授のあさみまゆみさんが本展のためにつくった、大きくて楽しいぬいぐるみも登場し、こどもも大人もくつろぎながら美術館を楽しめます。

## 展覧会概要

- ◆展覧会名称：こども学芸員とつくる「夏のこども美術館」
- ◆会期：2026年6月27日（土）～9月6日（日）
- ◆開館時間：10:00～17:00 ※入館は閉館の30分前まで
- ◆休館日：月曜日 ※7月20日（月・祝）は開館し、7月21日（火）は休館
- ◆観覧料：一般700円（600円）、大学生600円（400円）、高校生以下無料  
※（ ）内は、20名以上の団体割引料金です。  
※70歳以上の方は半額になります。  
※障がいのある方は75%割引、その介助者1名は無料になります。
- ◆会場：兵庫陶芸美術館 展示室1・2・4、一部展示室外
- ◆出品点数：60件
- ◆主催：兵庫陶芸美術館、丹波新聞社
- ◆助成：一般財団法人地域創造
- ◆後援：兵庫県、兵庫県教育委員会、国立大学法人兵庫教育大学、丹波篠山市教育委員会
- ◆協力：丹波立杭陶磁器協同組合

## 展示作品

## 《人のかたち！》



北川宏人  
《TU1625-MENTAL  
ARMED》  
2016年（平成28）



淡陶社  
《色絵乙御前形香合》  
19世紀後半～20世紀前半  
（明治時代）  
田中寛コレクション

## 《どうやって作ったの？》



田嶋悦子  
《Cornucopia 09-Y1》  
2009年（平成21）



出石  
《白磁貼花菊文籠形壺》  
1902～05年（明治35  
～38）  
田中寛コレクション

## 《ドーナツみたい！》



八木一夫  
《結着へ》  
1978年（昭和53）



丹波  
《灰釉印花文扁壺》  
19世紀（江戸時代後期）  
田中寛コレクション（兵庫県指  
定重要有形文化財）

## 《同じものがたくさん！？でも、よく見ると？》



ポデイル・マンツ  
《シリンダー》  
2003年（平成15）



有馬  
《色絵秋草文煎茶碗(5客)》  
19世紀後半～20世紀前半  
（明治時代後期）

## 関連イベント

◆ワークショップ「兵庫陶芸美術館×丹波立杭陶磁器協同組合 夏の自由研究—見て・聞いて・作って学  
ぶやきものづくり—」

講師／丹波焼窯元・美術館学芸員

日時／2026年7月11日（土）・8月8日（土） いずれも13：30～16：00

※2日行程のワークショップ

会場／兵庫陶芸美術館、丹波伝統工芸公園「陶の郷」、各窯元

対象／小・中学生とその保護者

定員／親子20名程度（応募者多数の場合は抽選）

参加費／有料

## ◆ワークショップ「ガラメンモザイクで作ろう！わたしだけのオブジェ」

講師：あさみまゆみ氏（造形作家・兵庫教育大学教授）

日時：8月1日（土） 10：00～12：00・13:30～15:30

会場：兵庫陶芸美術館エントランス棟1F 工房

対象：小・中学生

定員：午前・午後 各 20 名（応募者多数の場合は抽選）

参加費 有料

## ◆こども学芸員による展示解説

6月27日（土）11：00～ 1時間程度（観覧券が必要）

## ◆当館学芸員による展示解説

7月18日（土）、8月22日（土）11:00～ 1時間程度（観覧券が必要）

各イベントに関する詳細は、お問い合わせください。

## 交通のご案内

## [公共交通機関をご利用の場合]

・JR 福知山線「相野駅」下車後（大阪駅から約 50 分）

駅前からウイング神姫（路線バス）「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または

「清水寺」行き乗車約 15 分、「兵庫陶芸美術館」下車

※相野駅発バス時刻 9:33、10:15、13:10、15:45

土・日・祝は 10:47、11:36、13:41 が増便（2026年4月現在）

## [自動車をご利用の場合]

・舞鶴若狭自動車道・三田西 I C から約 15 分、または丹南篠山口 I C から約 20 分

・中国自動車道・滝野社 I C から国道 372 号を東へ約 30 分

・阪神方面から国道 176 号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約 15 分

・駐車場無料（敷地内 普通車 58 台分）、大型可

## お知らせ

## ◆同時開催のテーマ展

「3 Artists to know 小野寺玄／吉川周而／アキオ・タカモリ」

2026年6月27日（土）～9月6日（日）

「丹波焼の世界 season10」

開催中～2026年11月23日（月・祝）

## ◆次回展覧会

「ゲンダイトウゲイ＊ミニ＊クロニクルーやきものはアートだ！」

2026年9月19日（土）～2026年11月23日（月・祝）

## 会期中そのほかのイベント

## ◆ひょうごプレミアム芸術デー

2026年7月9日（木）～7月15日（水） 期間中はすべての展覧会を無料でご覧いただけます。

## ◆夏休み！1日まるごと こどもの日 館内でワークショップや探検美術館などのプログラムを開催。

※詳細は別途広報予定です。

**【本資料に関するお問い合わせ】**

広報担当：企画・事業課 岡田智恵（オカダチエ）  
Chie\_Okada@pref.hyogo.lg.jp

展覧会担当：学芸課 村上ふみ（ムラカミフミ）  
Fumi\_Murakami01@pref.hyogo.lg.jp

兵庫陶芸美術館

住所 〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4

TEL 079-597-3961

FAX 079-597-3967

ホームページ <https://www.mcart.jp>

特別展 **こども学芸員とつくる「夏のこども美術館」**

2026年6月27日(土)～9月6日(日)

広報画像申込書

送信先 E-mail: [togei@pref.hyogo.lg.jp](mailto:togei@pref.hyogo.lg.jp) Fax:079-597-3967

兵庫陶芸美術館 企画・事業課 広報担当宛

ご希望の画像番号にチェックを入れ、以下の項目をご記入の上、メールもしくはFAXでお送りください。  
 ※読者プレゼント招待券は、写真を掲載し本展をご紹介いただける場合に限り(最大5組10名まで)。  
 プレゼントの受付・発送などは貴編集部にてお願いいたします。

<p>□1</p>  <p>北川宏人 《TU1625-MENTAL ARMED》 2016年(平成28)</p>	<p>□2</p>  <p>淡陶社 《色絵乙御前形香合》 19世紀後半～20世紀前半(明治時代) 田中寛コレクション</p>	<p>□3</p>  <p>田嶋悦子 《Cornucopia 09-Y1》 2009年(平成21)</p>	<p>□4</p>  <p>出石 《白磁貼花菊文籠形壺》 1902～05年(明治35～38) 田中寛コレクション</p>
<p>□5</p>  <p>八木一夫 《結着へ》 1978年(昭和53)</p>	<p>□6</p>  <p>丹波 《灰釉印花文扁壺》 19世紀(江戸時代後期) 田中寛コレクション(兵庫県指定重要有形文化財)</p>	<p>□7</p> 	<p>□8</p> 

**【画像使用に際しての注意事項】**

- ◆本展覧会の広報用としての使用に限ります。
- ◆画像の掲載には、各作品のキャプションを明記してください。
- ◆画像の加工(作品の切り抜き、着色、文字載せ等)はご遠慮ください。
- ◆基本情報、画像使用の確認のため、ゲラ・原稿の段階で「企画・事業課」までお送りくださいますようお願いいたします。
- ◆ご掲載媒体、もしくはURLを「企画・事業課」までご送付いただきますようお願いいたします。

所在地：〒

媒体種別：新聞・雑誌・フリーペーパー・テレビ

ラジオ・WEB・その他( )

担当者名：

掲載予定日：

E-mail アドレス：

参考URL：

TEL：

FAX：

読者プレゼント招待券：

組

名分